

サポートブックの作成 (F コース)

◆ お子さんの特性をまとめたものをサポートブックといいます。新年度、新学期などに担任の先生にあらかじめ読んでいただくことが重要です。PRISM では、サポートブックの作り方、添削、修正加筆、先生への渡し方、更新の仕方、活用してもらうための方法などを個別にお教えします。



なお、このコースで一緒に作成させていただいたサポートブックには、医師からのサポートブック活用のお願い（推薦状）という書類を添付しますので、先生へお渡しの際に合わせて提出していただくことにより一層の理解が得られるかもしれません。

受講対象：当院に定期受診されているお子さんの保護者。本人来院の次回予約が入っていること。

受講形式：1回 **20分**の保険診療再診の予約で、予約料と保険診療で行います。

予約方法：全3回一括予約が可能です。

◆PRISM のペアレントプログラムの特徴：

- 1 日程をあらかじめ3回抑えることができ利用しやすくなりました！
- 2 グループが苦手、という方にも安心して参加いただけます。（個別）
- 3 保護者だけの来院によるプログラムです。投薬はこの時間に可能です。
- 4 3回全て早川星朗医師が担当します。



◆指定教科書はありませんが、下記の本が参考になります。フォーマットはインターネット上でも探せます。

「重い自閉症のサポートブック」（高橋みかわ ぶどう社 1,600円）

◆内容の詳細

回数	内容
第1回	オリエンテーション、サポートブックの意義、作成方法をご説明します。作成が宿題です。
第2回	作成したサポートブックの添削、修正、加筆をします。完成版を作るのが宿題です。
第3回	最終版を一緒に確認します。渡す時期、渡す相手などを検討します。

- ✓ 3回で未完成の場合、何回でも延長可能です。
- ✓ 託児の利用も可能になりました。詳しくは受付でお尋ねください。